

CTPを活用するための校正・印刷ワークフロー

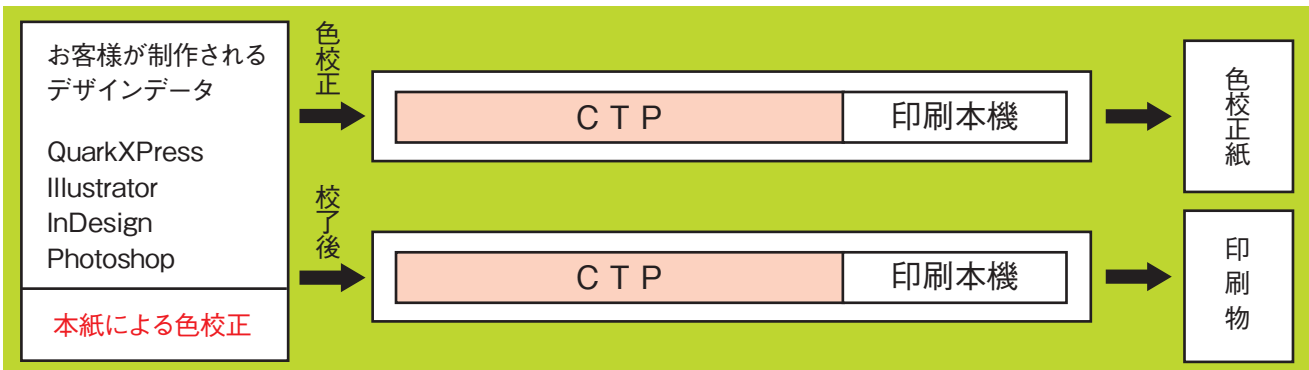
CTPを活用するためには、色校正の方法をケースバイケースで選択することが最も重要となります。

■ CTP+校正専用機／既存の校正・印刷フローに比べコスト・スピードの面で有利!



メリット／ フィルム～刷版出力の工程をCTPに置き換えることにより、製版コストのダウンとスピードアップを実現します。

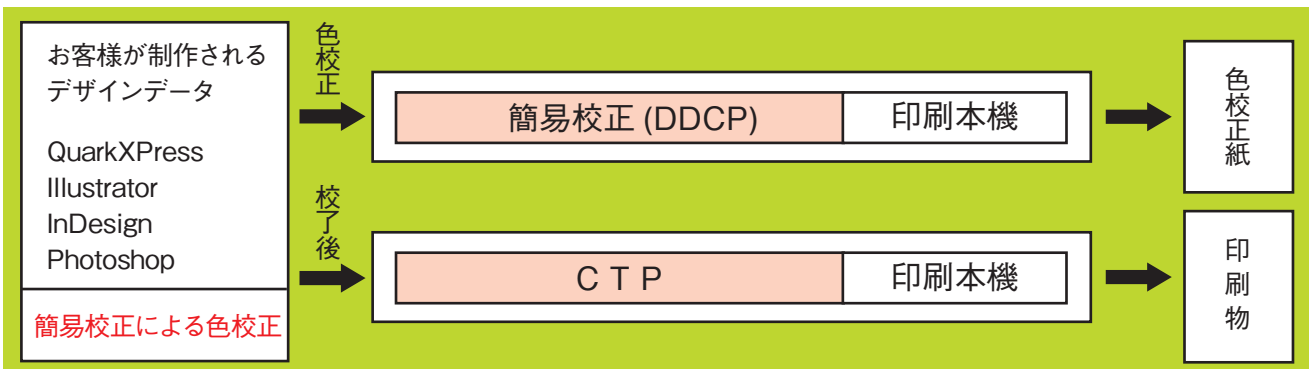
■ CTP+印刷本機／校正紙と刷了紙の色調の違いを大幅に解消、クォリティを重要視!



メリット／ 精度の高いCTPに加え、校正と本番で同じ印刷機を使用するため、紙上の印刷面の仕上がりが校正時においても本番同様のレベルで確認可能となります。紙質や印刷品質を重要視する場合に最適です。

ポイント／ 校正時に印刷本機を使用するため、工場の生産スケジュール調整など日程管理が重要となります。

■ CTP+簡易校正／フルデジタルフローによる効率性の徹底追求!



メリット／ 簡易校正 (DDCP) により、校正時のフィルム～刷版出力が不要、コストダウン・スピードアップが実現します